

地下駐車場水没被害等調査

四日市市・もとむら氏

日本共産党のもとむら伸子衆院議員、吉田紋華三重県議らは9月29日、大雨で被害を受けた四日市市を訪問し調査しました。

同市では9月12日夜、観測史上最大の1時間あたり123.5ミリの降雨があり、床上・床下浸水被害は3300件に上ります。

太田紀子、村上暁両四日市市議も参加。市役所、地下駐車場、駅前近隣の商店などを回りました。

車274台が水に浸かる被害を受けた地下駐車場では、車の搬出が始

まっています。

近隣で被災した店舗5件を訪問し話を聞きました。商店街では床上浸水の被害を受けても民間保険の適用基準を満たさないとされた店舗が多くあること、秋のイベントの際に利用できる駐車場がないという問題なども語られました。

もとむら氏は「地下駐車場の被害について「国の検討委員会の状況も見えて国会で取り上げたい」「住宅修理や被災した小規模業者の支援の拡充のために市、県議員団とも連携していく」と話しました。



もとむら氏は1日、四日市市の災害に関し国土交通省、気象庁からの聞き取りを行いました。吉田県議、村上市議もオンラインで参加。故障で作動しなかった2カ所の止水板の修理は管理運営会社が行う契約のようでした。



「しんぶん赤旗」日曜版電子版が2日スタート

電子版は「スマホでいつでも読める」「場所を取らない」と期待が広がっています。申し込みはQRコード(左下)から

三重県の大嶽隆司県委員長は2日昼、津市のまん中広場で、「しんぶん赤旗」日曜版電子版の購読を呼びかける宣伝をしました(左上)。大嶽氏は「若い人はチラシは断っていましたが、スマホでQRコードを読み込んでくれて、どんな新聞か歩きながらみてくれていました。QRコードは若い人に情報を届ける方法としてありだなと感じました。」と話しています。

伊勢市議選勝利を もとむら氏が応援

日本共産党三重南部地区委員会と伊勢市委員会は目前に迫った伊勢市議選(19日告示、26日投票、定数24、現有2)の勝利をめざす演説会を開き、もとむら伸子衆院議員が応援に駆け付けました。

訴えました。

もとむら氏は小中学校の給食無償化について、住民運動とともにだ僧侶という経歴をもち、議会では元党地方議員回質問し、子どもの医療費窓口無料化などを実現。

員団が取り上げ、小中学校の給食無償化を訴えています。への流れが



●川根本町議選告示

静岡・川根本町議選(定数10、2減、現有1、立候補12)が9月30日告示(5日投票)されました。

再選をめざす日本共産党の大竹かつ子候補(72)は看護師として働きながらの議員活動で、補聴器購入への助成を請願署名を集め、議会で繰り返し取り上げ、予算化させました。さらに保育料や学校給食費無償化など「誰もが安心して住み続けられる川根本町に」と訴えます。

●三重・志摩市議選(5日告示、12日投票 定数16、2減、現有1)森光子氏(67) 現

●伊東市議選(12日告示、19日投票 定数20、現有1) 重岡秀子氏(75) 現

●愛知・大口町長選(14日告示、19日投票) 吉田正氏(63) 無所属 日本共産党推薦 元党町議